



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月28日

上場取引所 東

上場会社名 岡部株式会社

コード番号 5959 URL <http://www.okabe.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 廣渡 眞

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門管掌

(氏名) 石原 貳男

TEL 03-3624-5119

四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	15,468	△5.3	898	△38.7	923	△38.4	694	△17.8
26年12月期第1四半期	16,337	24.8	1,464	39.5	1,498	36.2	844	34.0

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 2,830百万円 (52.5%) 26年12月期第1四半期 1,855百万円 (△27.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	13.23	—
26年12月期第1四半期	16.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	89,857	49,578	55.2
26年12月期	84,093	47,152	56.1

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 49,578百万円 26年12月期 47,152百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	11.00	—	11.00	22.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,700	9.8	3,280	9.3	3,280	7.0	1,900	10.1	36.22
通期	77,000	13.2	7,950	13.4	8,000	10.2	4,900	10.5	93.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年12月期1Q	55,290,632 株	26年12月期	55,290,632 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

27年12月期1Q	2,833,154 株	26年12月期	2,833,042 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期1Q	52,457,552 株	26年12月期1Q	52,457,631 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年1月1日～平成27年3月31日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善傾向にあることを背景に、企業の設備投資や個人消費に持ち直しの動きがみられたものの、景気の本格的な回復には至りませんでした。

当社グループの主な需要先であります建設業界におきましては、依然として底堅い需要はあるものの、人手不足により労務費が高騰し工事着工の遅れが表面化するなど、昨年後半から続く着工床面積の低調な推移の影響が残る厳しい環境となりました。

このような経営環境のなか、当社グループは、主力の建設関連製品事業において、各種営業施策を積極的に実施し、主要製品の市場シェア拡大に取り組んでまいりました。しかしながら、工事着工の遅れによる影響が大きかったことなどにより、当第1四半期連結累計期間における売上高は、154億6千8百万円（前年同期比5.3%減）、営業利益は8億9千8百万円（前年同期比38.7%減）、経常利益は9億2千3百万円（前年同期比38.4%減）、四半期純利益は6億9千4百万円（前年同期比17.8%減）となりました。

セグメント別の業績はつぎのとおりであります。

① 建設関連製品事業

新規顧客の獲得や構造機材製品の販売キャンペーンなどを実施したものの、前年同期における消費税増税前の駆け込み特需が当第1四半期にはなかったことに加え、建設現場の停滞による数量の落ち込みが響いたことなどにより、売上高は116億7千9百万円（前年同期比8.7%減）となり、営業利益は8億4千3百万円（前年同期比36.1%減）となりました。

② 自動車関連製品事業

トラック・トレーラー向けボルトナット類の販売が好調に推移したことや、円安による為替換算レートの影響を受けたことなどにより、売上高は22億4千5百万円（前年同期比15.2%増）となりました。

営業利益は、中国国内におけるバッテリー部品の新規顧客開拓の本格化に伴う関連費用が増加したことなどにより、1億7千4百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

③ ホテル事業

スポーツ関連のイベント開催に伴う需要の取り込みに注力したことや、円安による為替換算レートの影響を受けたことなどにより、売上高は13億7千9百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

営業損益は、所有ホテルの改修工事の実施などの影響から、8千万円の損失（前年同期は4千9百万円の営業損失）となりました。

④ その他の事業

海洋事業において大型案件が翌四半期以降にずれ込んだことなどにより、売上高は1億6千4百万円（前年同期比41.8%減）となり、営業損益は3千8百万円の損失（前年同期は営業利益7百万円）となりました。

(参考)連結事業別・製品別売上高

(単位：百万円未満切捨表示)

		前第1四半期連結累計期間 自平成26年1月1日 至平成26年3月31日		当第1四半期連結累計期間 自平成27年1月1日 至平成27年3月31日		増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
建設関連 製品事業	仮設・型枠製品	2,161	13.2	1,984	12.8	△8.2
	土木製品	1,898	11.6	1,712	11.1	△9.8
	構造機材製品	4,800	29.4	4,039	26.1	△15.8
	建材商品	3,935	24.1	3,942	25.5	0.2
	小計	12,794	78.3	11,679	75.5	△8.7
自動車関連製品事業		1,949	12.0	2,245	14.5	15.2
ホテル事業		1,310	8.0	1,379	8.9	5.2
その他の事業		282	1.7	164	1.1	△41.8
合計		16,337	100.0	15,468	100.0	△5.3

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、平成27年2月13日に発表いたしました業績予想の数値に変更はありません。

なお、当第1四半期の業績は「経営成績に関する説明」に記載のとおり大変厳しいものとなりましたが、現場の着工状況が徐々に回復傾向にあることなどから、第2四半期以降の業績は回復するものと予想しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）および「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が268,606千円減少し、利益剰余金が172,982千円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。なお、セグメント情報に与える影響は軽微であるため、記載を省略しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,782,908	23,687,426
受取手形及び売掛金	22,345,714	19,317,578
商品及び製品	4,434,156	5,516,447
仕掛品	834,385	921,919
原材料及び貯蔵品	1,631,351	1,602,418
その他	988,130	1,114,717
貸倒引当金	△132,796	△141,799
流動資産合計	47,883,851	52,018,708
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,263,937	14,766,082
機械装置及び運搬具(純額)	2,679,304	2,886,704
土地	6,314,301	6,503,975
その他(純額)	3,216,381	3,318,299
有形固定資産合計	26,473,924	27,475,061
無形固定資産		
のれん	511,117	530,938
その他	691,577	690,792
無形固定資産合計	1,202,695	1,221,731
投資その他の資産		
投資有価証券	7,018,170	7,470,424
その他	1,711,829	1,848,387
貸倒引当金	△197,282	△177,180
投資その他の資産合計	8,532,717	9,141,632
固定資産合計	36,209,336	37,838,425
資産合計	84,093,187	89,857,134

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,923,598	6,570,107
電子記録債務	7,112,560	10,663,354
信託未払金	4,376,737	—
短期借入金	5,400,114	6,351,822
未払法人税等	1,322,667	470,007
賞与引当金	68,041	271,351
その他	4,957,782	3,238,186
流動負債合計	29,161,501	27,564,828
固定負債		
長期借入金	3,338,000	8,272,000
退職給付に係る負債	1,848,580	1,590,947
資産除去債務	39,497	39,580
その他	2,552,762	2,811,018
固定負債合計	7,778,840	12,713,547
負債合計	36,940,341	40,278,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,911,700	6,911,700
資本剰余金	6,042,037	6,042,037
利益剰余金	32,941,220	33,231,283
自己株式	△1,031,585	△1,031,702
株主資本合計	44,863,372	45,153,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,727,194	2,101,685
為替換算調整勘定	599,397	2,360,500
退職給付に係る調整累計額	△37,118	△36,747
その他の包括利益累計額合計	2,289,473	4,425,439
純資産合計	47,152,846	49,578,758
負債純資産合計	84,093,187	89,857,134

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	16,337,482	15,468,299
売上原価	11,989,149	11,589,516
売上総利益	4,348,333	3,878,783
販売費及び一般管理費	2,883,358	2,980,496
営業利益	1,464,974	898,287
営業外収益		
受取利息	10,742	10,618
受取配当金	15,506	20,088
その他	55,678	51,899
営業外収益合計	81,927	82,606
営業外費用		
支払利息	42,122	37,653
その他	6,178	19,568
営業外費用合計	48,300	57,222
経常利益	1,498,601	923,671
特別利益		
固定資産売却益	910	228,585
特別利益合計	910	228,585
特別損失		
固定資産処分損	273	2,312
特別退職金	16,492	—
その他	30	—
特別損失合計	16,796	2,312
税金等調整前四半期純利益	1,482,715	1,149,944
法人税、住民税及び事業税	679,934	463,777
法人税等調整額	△42,089	△7,947
法人税等合計	637,844	455,830
少数株主損益調整前四半期純利益	844,871	694,114
四半期純利益	844,871	694,114

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	844,871	694,114
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△204,371	374,490
為替換算調整勘定	1,215,459	1,761,103
退職給付に係る調整額	—	371
その他の包括利益合計	1,011,087	2,135,965
四半期包括利益	1,855,958	2,830,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,855,958	2,830,079

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,482,715	1,149,944
減価償却費	396,813	429,834
賞与引当金の増減額(△は減少)	196,399	203,310
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,438	△13,142
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△20,232	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	8,164
受取利息及び受取配当金	△26,249	△30,707
支払利息	42,122	37,653
固定資産売却損益(△は益)	△910	△228,585
売上債権の増減額(△は増加)	2,040,387	3,256,598
たな卸資産の増減額(△は増加)	△836,876	△846,202
仕入債務の増減額(△は減少)	84,368	△822,991
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△439,757	△595,612
その他の固定負債の増減額(△は減少)	1,331	5,487
未払消費税等の増減額(△は減少)	120,376	△252,767
その他	40,105	△14,777
小計	3,075,153	2,286,206
法人税等の支払額	△1,260,546	△1,270,313
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,814,606	1,015,893
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△200,000	—
有価証券の売却による収入	200,000	—
有形固定資産の取得による支出	△489,158	△1,222,761
有形固定資産の売却による収入	4,070	26,790
無形固定資産の売却による収入	—	227,937
子会社株式の取得による支出	—	△30,000
保険積立金の積立による支出	△13,000	△13,000
利息及び配当金の受取額	28,686	31,503
その他	42,677	△11,176
投資活動によるキャッシュ・フロー	△426,724	△990,708
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,048,763	2,047,814
短期借入金の返済による支出	△2,113,687	△2,129,705
長期借入れによる収入	—	6,000,000
長期借入金の返済による支出	△32,400	△32,400
配当金の支払額	△69,792	△70,283
利息の支払額	△37,492	△34,843
シンジケートローン手数料の支払額	—	△187,920
その他	△37,346	△35,503
財務活動によるキャッシュ・フロー	△241,956	5,557,158
現金及び現金同等物に係る換算差額	254,782	322,175
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,400,709	5,904,518
現金及び現金同等物の期首残高	18,454,501	17,782,908
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	49,658	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,904,868	23,687,426

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建設関連 製品事業	自動車関連 製品事業	ホテル事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	12,794,691	1,949,717	1,310,456	282,617	16,337,482	—	16,337,482
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,069	—	1,069	△1,069	—
計	12,794,691	1,949,717	1,311,525	282,617	16,338,551	△1,069	16,337,482
セグメント利益又は 損失(△)	1,319,703	187,023	△49,686	7,934	1,464,974	—	1,464,974

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建設関連 製品事業	自動車関連 製品事業	ホテル事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	11,679,351	2,245,261	1,379,208	164,478	15,468,299	—	15,468,299
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	764	—	764	△764	—
計	11,679,351	2,245,261	1,379,972	164,478	15,469,064	△764	15,468,299
セグメント利益又は 損失(△)	843,404	174,078	△80,835	△38,359	898,287	—	898,287

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。